



Toyama New Industry Organization

# 中小企業支援センター

創業・ベンチャーへの挑戦を応援し企業の経営革新を支援

## 1. 起業家・ベンチャー企業等の支援

### 創業等への支援

#### 魅力的で地域活性化に貢献するビジネスの起業等への支援

県内で新たに起業する者等から、社会性及び必要性・事業性・デジタル技術の活用が認められる事業計画を募集し、魅力的で地域活性化に貢献するビジネスの起業等に要する経費の一部を補助します。

また、富山県外から移住した方が起業支援事業に採択された場合は、最大で100万円の移住支援金が支給されます。

#### ○起業支援金

助成率	1/2	
助成限度額	80万円(富山県外からの移住者の場合180万円) 中山間地域での創業の場合、20万円加算	

#### ○移住支援金

移住前の居住地	東京23区内	その他地域
金額	世帯100万円 単身 60万円	世帯50万円 単身30万円
申請先	各市町村窓口	富山県新世紀産業機構

#### ●起業セミナーの開催

年1回、創業予定者、中小企業事業者を対象に起業や経営の参考となるセミナーを開催しています。

### 元気とやま中小ベンチャー総合支援ファンド

株式や社債の引き受けによる長期低利の資金提供を行います。

## 2. 経営の革新・活性化支援

### 物価高騰対応に関する支援 (富山県中小企業トランスフォーメーション事業)

県内中小企業者または小規模企業者等が省力化・省人化による生産性向上や、DXやGXを通して業務プロセス・事業構造の変革や最適化を図る取組みを支援します。

#### ○第3次募集

	補助率		補助額
	(通常)	(引上後)※	
省力化・省人化モデル枠	中小・組合 2/3	-	上限1,000万円 下限 200万円
	小規模 3/4		
DX枠	中小・組合 1/2	中小・組合 2/3	上限 500万円 下限 100万円
	小規模 2/3	小規模 3/4	
AI導入枠	中小・組合 2/3	-	上限 500万円 下限 100万円
	小規模 3/4		
GX枠	中小・組合 1/2	中小・組合 2/3	上限 500万円 下限 100万円
	小規模 2/3	小規模 3/4	

※補助率引上げ要件(給与支給総額3%以上引上げ)を満たした場合は、補助率を引上げ

## CASE 1

三代目ボンミート 元店主 北森 敏滋氏 現店主 河野 京一氏 ▶P.4 ●事業承継・引継ぎ支援

### 人気の精肉店を引き継いで再スタート ジビエ関連の新商品などもお目見えして

富山市千石町通り商店街で、人気の精肉店「ボンミート」を36年にわたって切り盛りしてきた北森敏滋氏。体力的な限界を感じ、5年前から後継者探しを行っていたが、金融機関に相談するもなかなか見つからなかった。一方の河野京一氏。業務用食品卸の会社(株)伊久三商店を営み、その当時、ジビエの販路拡大を目指して営業に歩き、たまたまボンミートを訪問。そこで、あと二十日あまりで閉店することを知ったのだ。

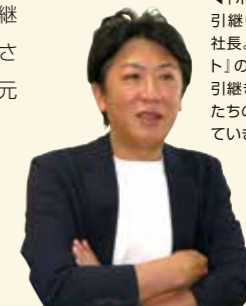
後日、北森氏に詳しい話を聞いた河野社長。「このままボンミートを閉じるのはもったいない」と引継ぎを決心し、富山県事業承継・引継ぎ支援センターに相談。設備や屋号、レシピの引継ぎ、譲渡金額などを契約書にすることの指導を受けた。「河野さんとの出会い、スムーズな事業承継は奇跡のようでした」とは元店主・北森氏の弁だ。



◀千石町通り商店街の入り口。「ボンミート」(現在は「三代目ボンミート」)はゲートをくぐって20~30m先にあり、シャッターを下ろしているお店が多い中で大健闘している。



◀「三代目ボンミート」の精肉コーナー。ジビエ関連の商品もお目見えしている。



◀「ボンミート」を引き継いだ河野京一社長。「ボンミート」の味やレシピを引き継ぎつつも、自分たちのカラーも出していきたい」と。



◀36年に渡って精肉・総菜のお店「ボンミート」を運営してきた北森敏滋氏。近くには大型ショッピングセンターもあったが、商店街のお店として人気を博してきた。

### 専門家の派遣

高度で専門的な課題に対して、経営、技術、情報化など多様な分野の専門家を派遣し、確かな診断と助言を行います。

◎派遣費用/1回あたり3万円及び専門家の旅費(事業主1/3負担)

### よろず支援拠点の設置

よろず支援拠点は、経営上のあらゆる相談にお応えする、中小企業・小規模事業者のための無料の経営相談所です。「ワンストップ相談窓口」では、事業者からの相談にワンストップで対応、他の支援機関と連携し、課題に応じた適切な支援を行います。新たに設置される「生産性向上支援センター」では、現場訪問型の伴走支援を行い、生産性向上に取組む事業者を支援します。

よろず支援拠点	
経営相談等 ワンストップ相談窓口	現場訪問支援 生産性向上支援センター

### 中小企業の収益力改善、事業再生支援

富山県中小企業活性化協議会は、金融機関・民間専門家等と連携し、中小企業の収益力改善、事業再生及び再チャレンジ支援を行う、言わば企業の健全化をサポートする地域総合病院です。財務内容で、症状の重い方、軽い方から健康診断まで、豊富な専門知識と経験を持った常駐スタッフが幅広く対応します。また、国が認定する土業等専門家(認定経営革新等支援機関)の支援を受けて経営改善計画等を策定する場合、専門家に対する支払費用の一部を協議会が負担します。

### 事業承継・引継ぎ支援

富山県事業承継・引継ぎ支援センターは、中小企業の事業承継に関するあらゆるご相談にお応えする公的相談窓口です。親族内や従業員への承継も、第三者への引継ぎも、豊富な専門知識と経験を持った常駐スタッフが幅広く対応します。また、「富山県事業承継ネットワーク」を組織し、県内の商工団体、金融機関、土業等専門家の民間支援機関や、国、県、市町村等の公的支援機関が連携し、切れ目のない支援を実施する体制を構築しています。

### 取引かけこみ寺の各種相談

中小企業からの取引に関する様々な悩み、相談に親身になって対応します。また、紛争解決の迅速・簡便な手段としてADR手続きを行います。

### 中小企業等の海外出願助成

県内の中小企業等が海外へ特許等を出願する場合、その出願経費の一部を助成します。

	助成率
特許出願	1/2以内(上限150万円)
商標・実用新案・意匠登録出願	1/2以内(上限 60万円)
冒認対策商標出願	1/2以内(上限 30万円)

### ■ 地域資源等を活用した事業支援 (中小企業成長応援ファンド事業)

県内中小企業者(グループ含む)が富山県の指定する地域資源(産地の技術や農林水産、観光資源)等を活用した新商品・新サービスの開発やそれに伴って行う販路開拓事業に対し助成します。

	地域資源等を活用した新商品・新サービス開発	
		農工商連携・異業種連携
助成率	1/2	2/3
助成期間	最長2箇年度	最長2箇年度
助成限度額	200万円	200万円

※中小企業者等と農林漁業者が連携して行う事業及び異なる業種の中小企業者が連携して行う事業は助成率を2/3に引上げ。  
※ただし、工具器具・備品費の助成額は100万円以内。

### ■ 小規模企業の応援 (中小企業成長応援ファンド事業)

県内小規模企業者(グループ含む)の商品開発や販路開拓等の取組みに対し助成します。

助成率	1/2
助成期間	最長2箇年度
助成限度額	50万円 (県外の販路開拓経費については、25万円*)

※ただし、首都圏(東京・神奈川・千葉・埼玉)の展示会等に出展する場合は35万円。  
※工具器具・備品費の助成額は25万円以内。

## 3. 販路の開拓支援

### ■ 受発注取引のあっせん・紹介

県内中小企業の受注機会を増やすため、県内外企業の発注情報の収集・提供をしています。



富山県受注企業情報

### ■ 商談会の実施

大都市圏域の発注企業からの受注機会を増やすため、東京・大阪・名古屋で広域商談会を開催します。



商談会の様子

### ■ 販路開拓の強化支援 (中小企業成長応援ファンド事業)

県内中小企業者(グループ含む)の展示会や見本市への出展に対し助成します。

	県外市場開拓	国外市場開拓
助成率	1/2	1/2
助成期間	最長2箇年度	最長2箇年度
助成限度額	25万円	50万円

※ただし、首都圏(東京・神奈川・千葉・埼玉)の展示会等に出展する場合は35万円。  
県外分及び国外分の両方で事業を実施する場合の上限額は50万円。

### ■ 大都市圏への販路開拓支援

大都市圏の企業へ自社製品を売り込みたい県内中小企業に対して、大手商社OBのマネージャーが販路開拓を支援します。

## 4. 情報化の支援

### ■ ホームページ・SNS・メルマガによる情報提供

ホームページ、SNS(X、Facebook、Instagram)、メルマガにおいて、中小企業者に役立つ助成金やセミナーなどの情報を配信しています。

また、企業等の支援事例をホームページで紹介しています。業種・支援内容から、目的に合った絞込検索も可能です。



支援事例検索

### ■ ビジネスライブラリによる情報提供

経営関連の図書や雑誌・新聞等の資料、社員教育・経済情報など企業に役立つDVD等を多数取り揃えております。DVDや図書等は自由に閲覧・視聴でき、無料貸し出しサービスも行っています。



ビジネスライブラリ